

# 意見提出用紙

◆「岐阜市民公園再整備基本計画（案）」に対する、みなさんのご意見をお寄せください。  
なお、パブリックコメントとして意見を提出する場合は、必ず氏名・住所をご記入ください。  
(※岐阜市パブリックコメント手続実施要綱の規定による)

氏名 (団体等の名称・代表者名)	岩野田北まちづくり協議会 会長 平木 猛
住所 (団体等の所在地)	岩野田北公民館内
連絡先 (電話番号または メールアドレス)	※意見内容について確認が必要となる場合がありますので連絡先をご記入ください。
意見者の区分 (該当するものに チェック✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 市内に住所を有する者 <input type="checkbox"/> 市内に存する事務所又は事業所に勤務する者 <input type="checkbox"/> 市内に存する学校に在学する者 <input type="checkbox"/> 市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体 <input type="checkbox"/> 本案件に利害関係を有するもの ↳具体的な利害関係( ) ※上記のいずれかの区分に該当する方のみ意見を提出することができます。 (岐阜市パブリックコメント手続実施要綱の規定による)

## 【意見欄】

※特定の箇所についてのご意見は該当箇所のページ数、行数も併せてご記入ください。

豚コレラ以来、宝の持ち腐れとなっていた畜産センターの再整備は、岐阜市はもとより、山県市及び岐阜県にとっても意義のある一大プロジェクトと考えられます。市のみならず、木の国・山の国・清流の国の岐阜県の魅力が詰まった、県を代表する施設を目指していただきたいと考えます。

もとより同施設が接する岩野田北地区にとりまして、このたびの再整備に、大いに期待を寄せるところであります。魅力あふれる施設として、多様なニーズに応え、多くの人々に楽しんでいただけることを願ってやみません。

本計画では、40万人の集客を想定されていると伺いますが、市外、県外からも多くの人で賑わうファミリーパークの例を踏まえ、山県インターチェンジからの来園者も見込んでの試算と思われるます。

一方、山県インターチェンジと畜産センターを最短距離で結ぶ道路は、十六銀行グラウンドの北東から粟野西の居住地を抜ける生活道路（以下、「粟野西地内東西生活道路」）となります。現在も大量の通過交通により幹線道路化し、児童、生徒はじめ地域住民は常に命の危険にさらされています。

今回の公園整備により、平日もさることながら、土日祝日、夏季休暇などには、一層の交通量の増加が見込まれ、さらなる危険、騒音・振動・ポイ捨てなど住環境の悪化が予想されます。

以上を踏まえ、再整備にあたっては、以下について計画に反映されるよう、お願い申し上げます。

### 【計画書 28 ページ「本市のシンボリックな公園」に関連して】

①県を代表する集客拠点として、市のみならず、県や近隣自治体にとっても付加価値を創出し(例えば、市民も県民も施設利用料に差を付けない、キャンプ利用者に飛騨牛やポークなど県や近隣市の特産品販売など)、県及び山県市などとの連携を密にすること。

### 【計画書 21 ページ「山県インターチェンジが開通し、…広域圏からの来園者がさらに増加」に関連して】

②都市施設の整備に際し、安全・快適かつ渋滞を引き起こさないアクセス道路の計画は、密接不可分の関係にあります。ついては、県及び山県市とも連携を密にし、安全で利便性からの高いアクセス道路整備に向けた施策を盛り込むこと(例えば、畜産センターとインターチェンジを結ぶ道路の建設促進、粟野西地内東西生活道路の交通制限の協議検討など)。

### 【計画書 21 ページ「誰もが来園できる…交通利便性の向上」に関連して】

③アウトドア志向に応える施設であることから、安全なアクセス道路の整備の一環として、子どもや高齢者でも安全に訪れることのできる散策道、自転車道の整備について、東海自然歩道との連携も含め、山県市も含め近隣地区から段階的に整備する施策を盛り込むこと。

※粟野西地内東西生活道路について別添資料参照